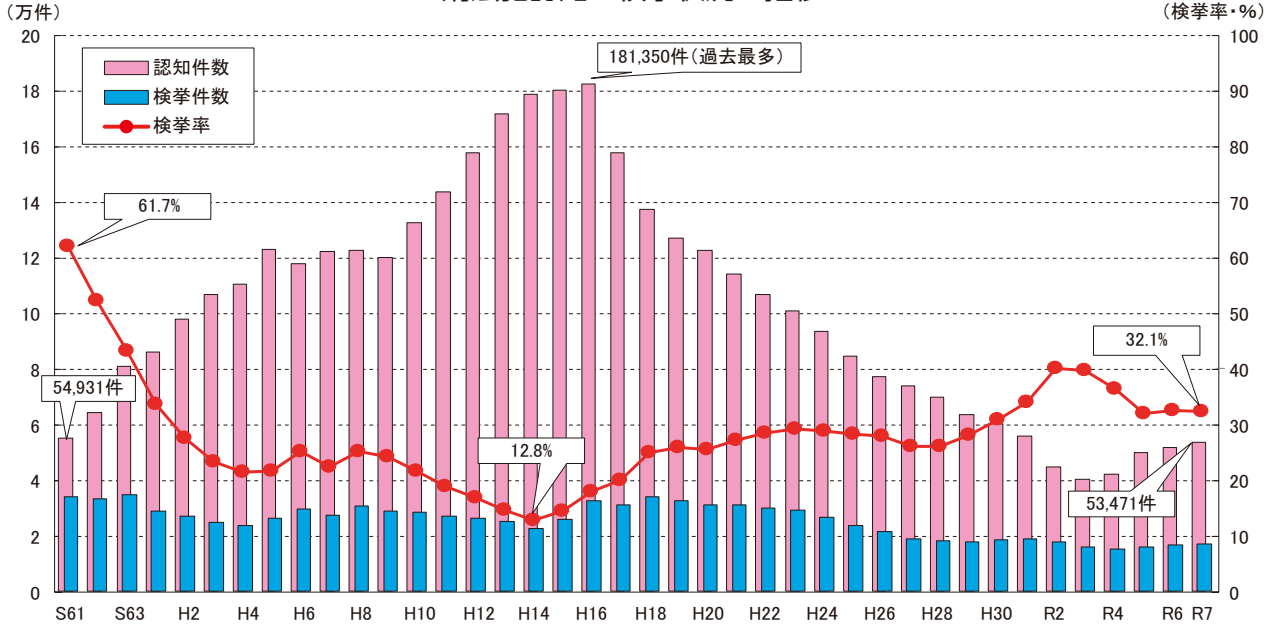


I 犯罪情勢と治安回復に向けた警察の取組

1 警察事象と警察力

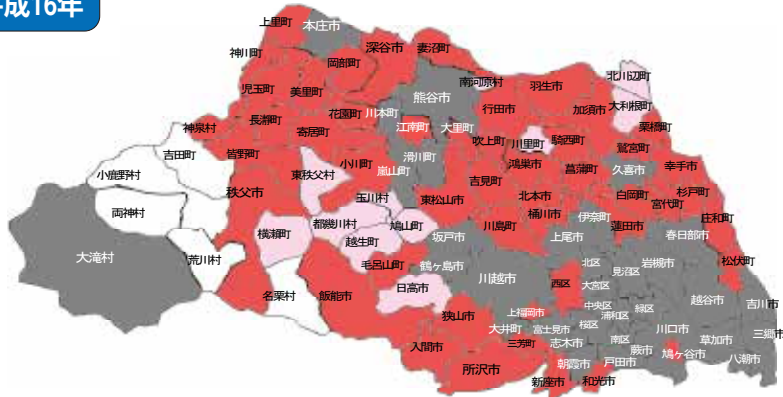
1 刑法犯認知件数等の推移

刑法犯認知・検挙状況の推移



2 県内市区町村別人口1,000人当たりの刑法犯認知件数(令和7年中)

平成16年

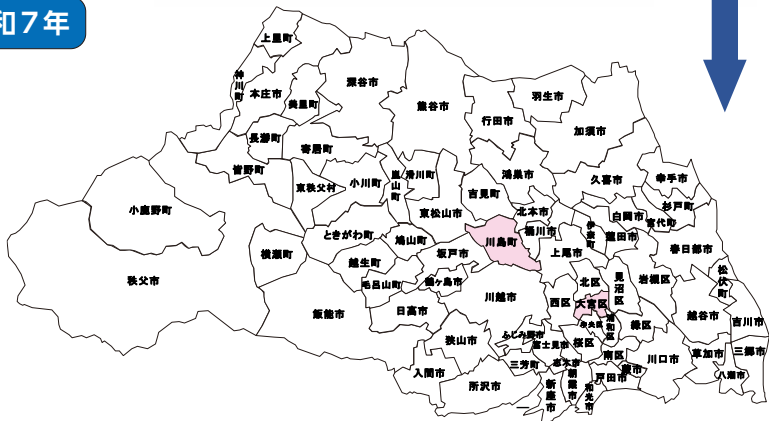


県下25.7件

人口1,000人当たりの刑法犯認知件数	市区町村数
25件以上	34
15件～25件未満	48
10件～15件未満	11
10件未満	5

刑法犯の認知件数は、ほとんどの市区町村で、10件未満となりました。

令和7年



県下7.3件

人口1,000人当たりの刑法犯認知件数	市区町村数
25件以上	0
15件～25件未満	0
10件～15件未満	2
10件未満	70

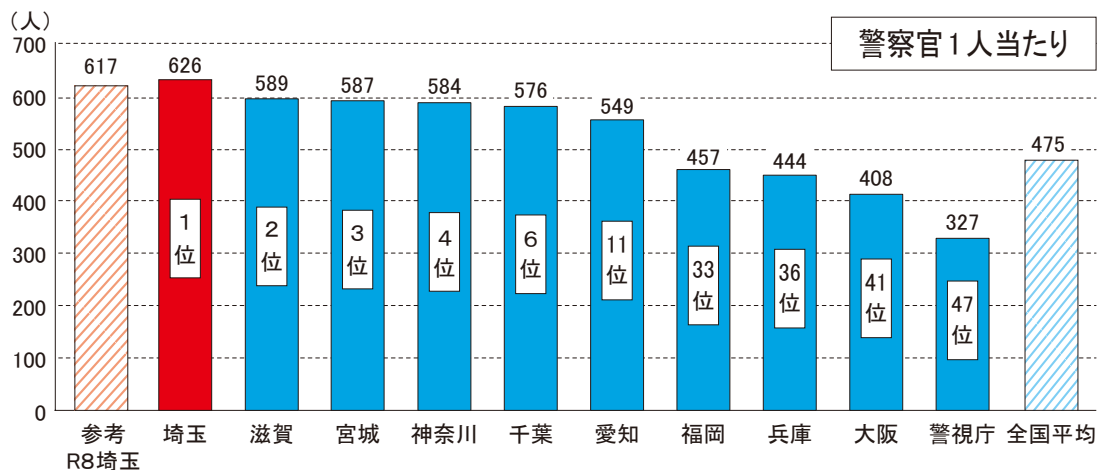
※発生地不明及び国外を除く。

3 警察官定数(令和7年度条例定数)

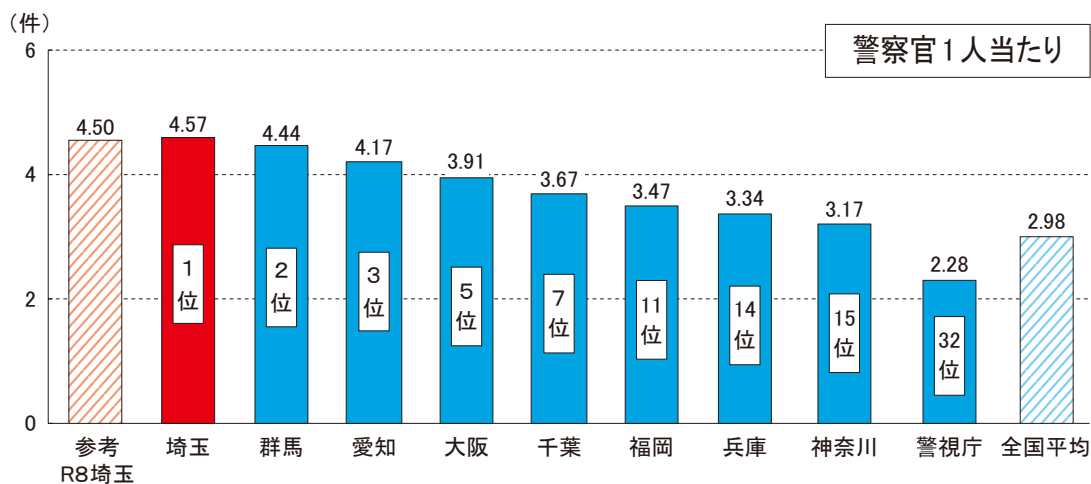
順位	1	2	3	4	5	6	7	8
都道府県	警視庁	大阪	神奈川	愛知	兵庫	埼玉	福岡	千葉
条例定数	43,521	21,485	15,767	13,562	11,958	11,699	11,129	10,887

4 警察官1人当たりの負担状況(令和7年度条例定数)

(1) 負担人口(令和7年4月1日現在推計人口)



(2) 刑法犯認知件数(令和7年中)



5 警察官1人当たりの刑法犯検挙件数(令和7年度条例定数)

